

令和6年度 大刀洗町社会福祉協議会事業報告

1.事業全体に対する総括

現在の福祉の流れとして、国が進める重層的支援体制整備事業により、多機関が協働して地域生活課題を解決していく体制を行政が中心となって構築していくことが求められています。社会福祉協議会としては、地域福祉を進める中核的組織として、地域や住民を中心とした多様な機関が連携・協働して、個別の課題から地域の抱える生活課題を解決していくことが使命であると考えます。令和6年度については、重層事業に係る委託事業により行政や専門機関と連携した支援の件数が増加しており、より強固な課題解決のためのネットワークを構築することが急務であると感じました。

地域福祉活動については、ボランティア連絡協議会が中心となって設立20周年記念事業を盛大に執り行い、町内福祉事業所や中学校美術部等とも連携した多世代・多機関による交流の場によって、地域や住民に開かれたボランティア活動をアピールする機会となりました。

また、コロナ禍を経てミニデイサービスの運営についても各区で変革期にあることを受け、ミニデイボランティア研修会を開催し、自らの地域の状況を見つめなおすとともに町内全体の情報を共有することにより、これからの活動に対する方向性を感じたのではないかと思います。

個別課題の解決も重要ですが、社協の本来の目的である地域福祉の推進は地域やボランティアなどの地域団体、そして子どもから高齢者までのすべての住民によってなされるものであるため、今後も支えあう心を育てるための支援を社協は進めてまいります。

2.重点目標

(1) 重層的支援体制整備事業を起点とした包括的支援体制の構築

受託事業である「アウトリーチ等を通じた継続的支援」「生活困窮者支援等のための地域づくり事業」「福祉事務所未設置町村相談事業」を中心に、生活困窮や生活不安を抱える住民の相談に対して、専門機関や地域と情報を共有しながら、自立に向けた支援を行うことが出来ました。ただし、相談件数が増加するにあたり、相談内容についても障害や疾患を起因とした世帯全体に係る内容が増えており、児童分野から障害・高齢・公的扶助まで視野に入れ、多機関が長期的に支援を継続していくことが必要となっています。専門機関や支援機関との連携も重要ですが、こういった課題や困りごとを抱えた住民が地域に暮らしているということを、住民や地域に理解していただき、包括的に支援できる地域になるよう、今後も地域福祉活動を進めていきます。

(2) 大規模災害時における法人体制の整備

大規模災害に対して、社協としては災害ボランティアセンターの運営を重視していましたが、災害時であっても止めることが出来ない通常業務や事業、保育園運営等を継続しなければなりません。また、災害時には電気等のライフラインの停止や職員が被災する可能性もあり、限られた状況の中で業務を継続していく必要があります。大規模災害を想定して、重要な業務を中断させず、必要なレベルで継続し、早期に復旧できるよう事前に策定しておく計画として「事業継続計画書（BCP）」を令和6年度策定し、災害時における法人としての体制を整えました。

(3) 長期的な法人運営を視野にした組織の整備

保育園運営開始から職員数や予算規模も拡大し、社協本体の事業についても委託事業の増加とともに職員体制も見直しを続けてきました。保育園運営については安定化してきていますが、定年等による職員の入れ替えや制度や法律への対応等、中長期の

指針が必要となっています。令和6年度については、中期経営計画について情報収集と計画の構成について検討し、計画の骨組みについては立てることが出来ました。令和7年度に策定予定の地域福祉計画・地域福祉活動計画と連動した戦略計画として策定できるよう、策定に向けた法人内での協議を継続します。

事業報告

法人運営部門

(1) 社会福祉協議会の運営

理事会・評議員会の開催	
<ul style="list-style-type: none"> ・理事会 7回実施 (内1回書面決議) ・評議員会 3回実施 	
評議員選任・解任委員会の開催	
<ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任・解任委員会 5/2 評議員3名の選任 7/19 評議員1名の選任 	
所轄庁への届出や対外的な法的対応に関する業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・資産登記の変更 ・社会保険関係手続 ・労働保険関係手続 	
職員研修の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ・管理職会議の開催 (月1回) ・保育園定例会の開催 (月1回) 	
関係機関との情報交換	
<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童委員協議会定例会 ・聖母園GH運営推進会議 ・北筑後保健福祉環境事務所精神保健部会 ・筑後地区高齢者障害者連絡協議会 ・両筑地区社会福祉協議会連絡会 ・小郡三井地区犯罪被害者支援協議会 ・企業同和推進連絡協議会 ・特別支援教育推進協議会 ・大刀洗交番連絡協議会 ・民生委員児童委員推薦会議 ・人権・同和教育推進協議会 ・地域包括ケアシステム連携会議 ・地域公共交通活性化協議会 ・地域交通検討会 ・養護老人ホーム入所判定委員会 	
財産管理	
<ul style="list-style-type: none"> ・財産管理業務 ・香典返し寄付金、一般寄付の受付 合計：1,363,736円 (R5 1,236,771円) 香典返し寄付金 40件 1,039,000円 一般寄付他 5件 324,736円 (R5実績 44件 1,020,000円 一般寄付他 6件 216,771円) 	
定期監査の実施	
<ul style="list-style-type: none"> ・定期監査 5/16 ・大刀洗町監査 8/8 ・保育園監査 本郷保育園 9/12、大堰保育園 9/19 ・県指導監査 1/24 	
苦情解決体制の整備、事業活動・サービス内容等の評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・第三者委員会の開催 10/16 苦情・事故報告 他 3/17 苦情・事故報告 他 	
定款、その他諸規程の整備	
<ul style="list-style-type: none"> ・育児・介護休業等に関する規則 (2/13 看護休暇等の追加) ・本部職員給与規程 (2/13 給料表) (3/24 給料表) ・保育園関係職員給与規程 (2/13 給料表) (3/24 給料表) 	

文書管理
人事労務管理
<ul style="list-style-type: none"> ・ 正規職員採用試験（特例貸付償還指導） 5/26 応募者なしのため未実施 10/12 応募者3名 1名採用（R7.4.1～）
個人情報保護と適正な管理
メンタルヘルスに対する体制づくり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全衛生委員会 ※医師多忙のため未開催 ・ ストレスチェック（全職員対象） ・ インフルエンザワクチン接種
社会福祉協議会会長表彰の実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 表彰審査委員会（9/26） ・ 表彰式（11/9） ※ドリームまつりにて実施 社会福祉事業功労者（民生委員児童委員9年以上） 2名
被災地（災害ボランティアセンター）支援
<ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県穴水町災害ボランティアセンター運営支援 4/6～4/12 7日間 1名

地域福祉活動推進部門

(2) 住民主体の地域福祉活動の推進（地域力強化推進事業）

要援護者見守りネットワーク事業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 要援護者見守りネットワーク協議会幹事会の実施 幹 事：区長会長、民生委員児童委員代表、シニアクラブ代表、社会福祉協議会役員、地域振興課長、福祉課長、企画財政課長 6/3 要援護者見守りネットワーク事業について <ul style="list-style-type: none"> ・ ひばり号について ・ たちあらい見守り企業ネットワーク事業について 1/17 要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者安全確保地域協議会 ・ 要援護者見守りネットワーク協議会全体会の開催 出席者：区長、民生委員、シニアクラブ、福祉協力員 6/18 ドリームセンター 展示ホール 参加者：136名 <ul style="list-style-type: none"> ・ 要援護者見守りネットワーク事業について ・ たちあらい見守り企業ネットワーク事業について ・ 消費生活問題の状況について 1/27 ドリームセンター 展示ホール 参加者：121名 <ul style="list-style-type: none"> ・ 要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について ・ 令和7年度小地域協議会組織・活動計画の提出について ・ 福祉協力員の登録申請について ・ ミニデイサービス事業の申請について ・ 大刀洗町消費者安全確保地域協議会より ・ 要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の推進強化 各行政区で小地域協議会を組織し、定期的に情報交換及び研修等を行う。各区の要請により、社協職員及び地域包括支援センター職員が出席している。

<p>小地域協議会開催数：89回 参加者数：1218名</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急医療情報キット「いのちのバトン」事業の実施 災害時要援護者支援制度と連携し、要援護者台帳をいのちのバトンで管理。三井消防署と連携し、久留米広域消防本部のシステムにバトン利用者の情報が入ることによって、救急時の対応で活用例が出てきている。 実施行政区：25行政区 配布数：324セット 小地域だよりの発行 社協で「小地域だより」を作成。民生委員の協力を得て各区の見守り対象者に配布。 第16号発行（6月） 958部 第17号発行（10月） 870部 第18号発行（3月） 870部
<p>ミニデイサービス事業の育成と支援</p>
<ul style="list-style-type: none"> ミニデイサービスの支援 延べ実施回数：202回 延べ利用者数：2,314名 延べボランティア数：2,307名 合計：4,621名 ミニデイボランティア研修会 7/31 参加者：200名
<p>地域福祉講座の開催</p>
<p>11/30（土） 中央公民館 大ホール 参加者：80名 『地域で共に生きていく社会とは～「地域共生社会」の実現に向けて～』 講師：西九州大学健康福祉学部社会福祉学科 准教授 岡部由紀夫 氏</p>
<p>地域包括支援センターとの連携</p>
<ul style="list-style-type: none"> 小地域協議会での連携 地域福祉活動連絡会での情報共有 地域包括ケアシステム連携会議への参加 地域ケア推進会議への参加 地域ケア個別会議への参加
<p>地域福祉連絡会の実施</p>
<ul style="list-style-type: none"> 毎月1回、各機関の個別ケースに関する情報共有 参加者：福祉課、地域包括支援センター、社協
<p>福祉協力員研修会の開催</p>
<p>4/24 福祉協力員研修会開催 参加者：59名</p>
<p>両筑地区社協連絡会への参加</p>
<p>4/4 地域福祉活動部会（うきは市社協） 4/15 会計監査（東峰村社協） 4/23 会長・事務局長会（東峰村社協） 8/1 会長・事務局長会（大刀洗町社協） 8/8 地域福祉活動部会（うきは市社協） 10/3 事務局長会（大刀洗町社協） 11/21 地域福祉活動部会（朝倉市社協） ライフレスキュー事業について 12/14 全体研修会（大刀洗町社協）「カスタマーハラスメントについて」 「能登半島地震に伴う珠洲市災害ボランティアセンター運営支援報告」 2/17 地域福祉活動部会（うきは市社協）福祉教育について 両筑地区管内社協及び京築管内職員間の研修及び交流</p>

1/23	事務局長会（大刀洗町社協）
3/19	地域福祉活動部会（大刀洗町社協）次年度活動について
3/21	事務局長会（大刀洗町社協）

（3）高齢者福祉の推進事業

福祉バス運行事業	
・シニアクラブ温泉送迎	運行回数：145回 延べ利用者数：2,328名 実施率 73.6%
・その他（ミニデイ等）	運行回数：55回 延べ利用者数：3,665名
男性の料理教室への支援	
実施日：毎月第1木曜日	参加者：19名 実施回数：12回
5/9 開講式	参加者：13名
6/6 調理実習	参加者：10名
7/4 調理実習	参加者：14名
8/1 調理実習	参加者：13名
9/5 調理実習	参加者：12名
10/10 日帰り研修（うきはにてピザづくり体験）	参加者：12名
11/7 調理実習	参加者：12名
11/10 ドリームまつり出店	参加者：6名
12/5 調理実習	参加者：13名
1/9 調理実習	参加者：11名
2/6 調理実習	大雪のため中止
3/6 閉講式	参加者：14名
シニアクラブの育成と支援	
・シニアクラブ連合会事務局運営	
・シニアクラブ連合会へ助成（共同募金B枠配分）	
・グラウンドゴルフ等スポーツ事業への助成（共同募金B枠配分）	
折り紙サロンの実施	
実施日：毎月最終月曜日	参加者：毎月13名程度（歳末見舞金配分）
健康マーじゃんサークルの支援	
麻雀を通じた仲間作りと認知症予防を目的に立ち上げ。初心者向けマーじゃん教室をサークルが主体となって運営する。	
例会：毎週月曜日	全45回実施 会員数：28名（新規3名）
総会 4/1	定期大会 9/30、3/31
明治安田生命マーじゃん大会 2/10	参加者：20名
思いやり卓球の開催	
お互いに思いやりの気持ちをもってラリーを続ける卓球。講師、サポートとしてさくら卓球クラブが支援。（不定期開催）	
4/23：13名	5/24：12名 6/28：11名 8/23：8名（大刀洗中卓球部6名参加）
9/27：8名	11/22：10名 12/26：7名（大刀洗中卓球部8名参加）
1/24：10名	2/28：8名 3/28：8名（大刀洗中卓球部8名参加）

(4) 障がい者福祉の推進事業

凸凹の会（点訳ボランティア）
実施日：毎月第1・3木曜日（8回実施） 会員数：7名（歳末見舞金配分） ※R6.10より活動日を第3木曜のみに変更 ※講師・会員の都合によりR7.3～7まで休会とする ・書籍、読み物等の点訳 大刀洗町史 書籍「小林一茶」 西日本新聞「クリアキカリブー」 宇部興産コラム ・その他の点訳 広報音訳 CD 用点字テープの作成
身体障害者福祉協会への支援
・団体事務（共同募金B枠配分） 4/4 役員会 出席者：5名 5/19 福岡県障がい者スポーツ大会 参加者：1名 5/14 総会 出席者：10名 7/18 役員会 出席者：2名 10/23 研修会（うきは市社協白鳥の家） 参加者：6名 2/23 役員会 出席者：4名 3/25 研修会（町の高齢者福祉と障害者福祉について）出席者：9名 3/25 役員会 参加者：4名
視覚障害者へ朗読ボランティアによる“声の広報”録音CD配布
「ナレーションサークル風」により、広報たちあらい・社協だより・議会だよりを録音したCDを町内在住の視覚障害者へ配布。町立図書館にも設置。（共同募金B枠配分）
車椅子の貸出し
介護保険非該当者及び短期利用者（旅行・一時帰宅等）への車いすの貸出。 貸し出し台数：13台
地域自立支援協議会への参加
・全体会：6/24、3/24【計2回】 ・定例会：6/10、11/21、2/28【計3回】 ・事務局会議：2/17【計1回】 ・居場所交流部会：（合同会議）4/24、6/11、9/17、2/4【計4回】 8/24・25 サマーキャンプ 10/19 さつまいも掘り体験 10/19 企業見学 12/12 だんだん冬のつどい（スペースプロジェクト） 1/27 あれこれ聞かせて座談会（スクールプロジェクト） ・差別解消・啓発部会：6/7、8/21、10/16、1/15【計4回】 10/20 秋の公園ウォーク（モルック体験） 11/10 ドリームまつり 12/2～12/9「障がい者週間」啓発 2/15 当事者との意見交換（ぼけっと） 3/4 当事者との意見交換（語ろう会） ・サービスネットワーク部会：5/21、7/16、9/24、11/19、1/21、3/18【計6回】 ・フリースペースだんだん支援（毎週木曜日）

(5) 子育て支援の推進

各種連携会議等への参加
・子育て支援連携会議 ・れいんぼー会 ・特別支援教育推進協議会
子ども見守り隊への支援
・子ども見守り隊全体研修会 6/7

(6) 母子・寡婦・父子福祉の推進

母子寡婦福祉会の援助（共同募金B枠配分）
大刀洗町女性の会への助成（共同募金B枠配分）

(7) ボランティア活動の推進

ボランティアセンターの運営
・ボランティアセンター運営委員会の開催 8/9、10/8、11/28、3/31【計4回】 ・ボランティア保険の加入手続き ・ドリームまつりへの参加（11/9）
ボランティア連絡協議会との連携
・ボランティア連絡協議会役員会・理事会への参加 役員会 2/13、4/16 2回開催 理事会 5/11、7/25、8/31、10/5、11/23、1/25、3/22 7回開催 ・各種研修会の開催 総会 5/11 ・大刀洗町ボランティア連絡協議会設立 20 周年記念事業 令和 6 年 9 月 28 日（土） 10：00～15：00 来場者 第 1 部：約 100 名、第 2 部：約 400 名 内 容 【第 1 部】 記念式典、動画の放映「ボラ連 20 年のあゆみと団体紹介」、五庄屋太鼓の演奏 【第 2 部】 ボラ連、各団体によるイベント、出店（ワークショップ、販売、展示 等） 参加団体 ○ボラ連：11 団体 83 名 ○町内のボランティア団体：3 団体 21 名（はりずみの会、灯わ会、ダティクラブ） ○大刀洗中学校美術部 20 名、中学生一般ボランティア 6 名 ○福祉施設：52 名（清心乳児園、OHANA、放課後デイサービスきらきら） ○五庄屋太鼓：21 名 ○一般ボランティア 3 名 企画・運営 実行委員会を立ち上げ、計 14 回の協議を経て開催 後援：大刀洗町、大刀洗町教育委員会、大刀洗町社会福祉協議会 協力：大刀洗町ボランティアセンター ・ほっこり井戸端サロン 福祉やボランティアをテーマに様々な活動をされている方のお話を聴き、自由に意見交換できる場として開催する。 日時：1/25 参加者：24 名 講師：地域猫サポート大刀洗 つなぐ 代表 松田真由美 氏、立石杏子 氏 テーマ「のら猫に困っていませんか？～のら猫対策あります～」

<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターとの連携 ボランティアセンター運営委員会への参加 ボランティア入門講座の共催
ボランティア団体の育成・活動支援
<ul style="list-style-type: none"> ・配食ボランティア青い鳥への支援 高齢者・障がい者等を対象にした食に困りごとを抱える方へ、配食を通じた地域住民による見守り活動（共同募金B枠配分）
ボランティア入門・養成講座の開催
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア入門講座 2/15 参加者：75名 テーマ「能登半島の災害から知る私たちにできること」 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏 (共催：大刀洗町ボランティア連絡協議会) ・初心者向け朗読ボランティア講座 2/22 参加者：24名 講師：原田 徹 氏
ボランティア情報誌「ちよぼら」の発行等広報、啓発の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・「ちよぼら」の発行 7月、11月、3月
ボランティア活動資材提供
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育等に関する資材の貸出 貸出回数：65回 貸出資材数：198
ボランティア相談、登録斡旋（ボランティアコーディネート）
<p>(大刀洗中学校美術部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおぞら保育園園児との交流 日時：7月23日（火）9：30～ 中学生：19名 ・ボランティアほっこり祭りへの参画 日時：9月28日（土）10：00～ 場所：ドリームセンター 中学生：20名 ・ドリームまつりへの参画 日時：11月9日（土）9：30～ 中学生：11名 ・ちよぼら、小地域だよりへのイラスト作成への協力 日時：3月発行 <p>(大刀洗中学校卓球部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやり卓球への参加 日時：8月23日（金）13：30～ 場所：ふれあいセンター 中学生：6名 ・思いやり卓球への参加 日時：12月26日（木）13：30～ 場所：ふれあいセンター 一般：7名 中学生：8名 ・思いやり卓球への参加 日時：3月25日（火）13：30～ 場所：ふれあいセンター 一般：8名 中学生：8名 <p>(大刀洗吹奏楽部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおぞら保育園との交流 日時：12月25日（水） ※インフルエンザ感染拡大のため中止 ・春日ミニデイとの交流 日時：3月25日（火） 場所：春日公民館 ミニデイ参加者：23名 中学生：3名 ・富多ミニデイとの交流 日時：3月27日（木） 場所：新田公民館 ミニデイ参加者：22名 中学生：3名 ・菅野ミニデイとの交流 日時：3月28日（金） 場所：大堰交流センター ミニデイ参加者：36名 中学生：5名 <p>※大刀洗中学校訪問回数：24回</p>

(おにぎり会の調整) 日時：3月29日（土） 協力：配食ボランティア青い鳥 3名
ふくおかきずなフェスティバルの参加
実施日：2月16日 参加者：6名 内 容：記念講演、活動分野別分科会、各種イベント
ドリームまつりへの参加
開催日：11月9日 大刀洗中美術部と合同でアートを通したボランティア体験

(8) 福祉教育の推進

福祉教育連絡会の開催
実施日：5月29日 対象者：町内小中学校福祉担当教員 内 容：福祉協力校事業、福祉教育支援についての説明、情報交換 福祉教育読本「ともに生きる」の活用について 他
福祉教育教材「ともに生きる」配本とその活用
県社協が作成した福祉教育教材「ともに生きる」を町内各小学校3年生に配布し、福祉・道徳の授業で活用していただく。
福祉協力校事業
町内各小中学校に福祉教育を目的に助成（共同募金B枠配分事業）
(大堰小学校)
・地域の方々より昔の道具を使って、3年生が七輪体験、1年生は地域の方々とともに生活科の学習でコマやお手玉などの昔遊び
(本郷小学校)
・ボランティアの方の活動に触れ、町への関わりを学ぶ活動
・地域の方々と共に日本の伝統を楽しむ活動
・災害時の共助について学ぶ活動
・地域の高齢者の知恵や体験を学ぶ活動
・アイマスク体験・視覚障害者による講話 他
(大刀洗小学校)
・施設訪問（4年）
・オンラインで高齢者の方々との交流（4年）
・年賀状による御礼（4年）
・自分たちにできる地域参画について考える活動（5年）
・園児への情報発信活動（5年）
(菊池小学校)
・1年生が地域の高齢者と昔遊びをして交流する
・地域の高齢者と清掃、除草作業などの美化活動及び花苗活動
・4年生や3年生では、地域の方々や視覚障がい者、社会福祉協議会とともに「福祉とは何か」や「共に生きるとはどういうことか」についての学びを深めた
(大刀洗中学校)
・学校内でユニバーサルデザインを学習し、ボッチャや車椅子バスケットを体験

小・中学校の福祉教育への協力と支援

(大堰小学校)

- 4年生 2/12 大刀洗のふくしについての講話
- 2/20 アイマスク体験
- 2/28 とともに生きるについての講話 (ゲストティーチャーより)

(本郷小学校)

- 4年生 9/18 社会福祉協議会より講話
- 9/25 アイマスク体験
- 10/3 ゲストティーチャー (視覚障害) からの講話・交流
- 10/16 まとめ
- 5年生 7/3 ボランティアについての講話
- 9/12 南本郷ミニデイでボランティアの見学
- 1/15 災害ボランティアについての講話

(大刀洗小学校)

- 5年生 6/13 高齢者のふくしについての講話
- 6/27 ミニデイサービスについて、民生委員児童委員からの講話
- 11/1 学校ミニデイを開催し、地域の高齢者と交流
- 11/7 まとめ・「年をとるってどんなこと？」ゲストティーチャーより講話

(菊池小学校)

- 3年生 10/7 「大刀洗のふくしについて」講話
- 10/16 ミニデイサービスについて講話
- 11/6 北鷯木ミニデイと交流
- 11/12 北山隈ミニデイと交流
- 11/26 「共に生きるってどんなこと？」講話・まとめ
- 4年生 6/4 「バリアってなんだろう？」講話
- 6/14 アイマスク体験
- 6/24 ゲストティーチャー (視覚障害) からの講話・交流
- 7/1 まとめ
- 5年生 12/2 「ボランティアってなんだろう」講話
- 12/10 活動している人に取材しよう！・まとめ

(大刀洗中学校)

- 1年生 12/16 「パラスポーツを体験しよう」

保育園の福祉事業への援助 (共同募金B枠配分)

(大堰保育園)

『ぐんぐん育て大作戦 (地域の人と楽しくふれあおう)』

実施日：5月9日～11月 参加者：園児50名 高齢者：9名

- ① 5/9 地域の高齢者に教えてもらいながら、野菜苗、花苗を植える。
- ② 6/3 地域の高齢者に教えてもらいながら、支柱を立てたり追肥をする。
- ③ 7月 野菜の収穫、給食を食べる。
- ④ 7/17 地域の高齢者を招待してクッキングで作った夏野菜ピザを一緒に食べる。
- ⑤ 7/22～7/26 花で色水遊び、押し花づくり
- ⑥ 10/21 冬野菜植え
- ⑦ 10/25 花苗植え

(本郷保育園)

① 『高齢者とのふれあい花植え』

実施日：5月22日、5月31日、12月24日 参加者：194名 高齢者：6名

地域の高齢者の方が来られ、3・4歳児と一緒に朝顔の種まき、花植えを行った。4歳児は、ポピーの種をまき、5歳児は千日紅を花壇に植え、12月にリースづくりを行った。

② 『クリスマス会』

実施日：12月25日 参加者：194名 高齢者：3名 保護者：1名

地域の高齢者とボランティアの方が来られ、クリスマス会を行った。地域の高齢者がサンタ役となり、保護者がピアノを演奏し、園児と交流した。

③ 『ミニデイ及び祖父母用活動』

実施日：1月～3月 参加者：194名 高齢者：280名（プレゼント対象者）

東本郷・南本郷の高齢者に4・5歳児が作成したプレゼントを、区長をとおしてお渡しすることとなった。

④ だんご汁クッキングと感謝会

実施日：2月6日 参加者：194名 地域：6名

千日紅や花苗でお世話になった方をお呼びし、自分たちが育てた大根や人参を型抜き、だんご汁を作った。その後、日頃の感謝を伝えながら楽しく交流した。

(大刀洗保育園)

今年度は実施なし

(海の星保育園)

『園児と高齢者のふれあい事業』

実施日：12月23日 参加者：46名 高齢者：60名

年長児から年少児までの子ども達が合奏やダンス、劇などをクリスマス発表会で披露する。インフルエンザの影響もあり、訪問は断念し、ビデオを録画し各事業所にお渡しする。また、手作りカレンダーを作成し、12月24日に各事業所（高齢者等）に訪問しプレゼントした。

(菊池保育園)

『記念品プレゼント』

実施日：9月16日 参加者：177名 高齢者：260名程度

園で撮影した子供たちの写真と制作を祖父母宅へプレゼントした。遠方で会えない家族に子供たちの成長を見せることができた。

(おおぞら保育園)

『おじいちゃん おばあちゃん あそぼう会』

実施日：6月6日 参加者：34名 高齢者：13名

地域の高齢者の方に園に来てもらい、園児が歌を歌ったり体操やレクレーションしたりして交流した。

(9) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力

共同募金運動

10月1日から12月31日まで実施し、戸別募金を中心に募金活動を展開した。

実績額 4,095,281 円

(内 訳)	戸別募金	2,896,600円
	事業所募金	675,000円
	学校募金	39,180円
	団体募金（老人クラブ）	133,500円

職域募金	127,129円
募金箱（金融機関他）	7,740円
自動販売機募金	54,648円
その他	161,484円
令和6年度（令和7年度事業）B枠配分結果	
配分金合計 3,383,600 円	
1. シニアクラブ助成金（シニアクラブ連合会）	100,000円
2. シニアクラブ連合会スポーツ助成金（シニアクラブ連合会）	100,000円
3. 身体障がい者福祉協会助成金（身体障がい者福祉協会）	70,000円
4. 保育園福祉推進事業（町内保育園 5園）	各50,000円
5. 福祉協力校事業（町内小中学校 5校）	各50,000円
6. 母子寡婦福祉会助成金（大刀洗町母子寡婦福祉会）	60,000円
7. 障害児・者親の会支援（ぽけっと）	50,000円
8. 配食ボランティア青い鳥活動助成金（配食ボランティア青い鳥）	200,000円
9. 声の広報事業（ナレーションサークル風）	10,000円
10. 社協だより配布事業（社会福祉協議会）	800,000円
11. 女性の会助成（大刀洗町女性の会）	100,000円
12. 男性の料理教室支援（社会福祉協議会）	80,000円
13. 子ども見守り隊支援（4校区）	各30,000円
14. 福祉教育資材購入	50,000円
15. フードパントリー事業	50,000円
16. ミニデイサービス事業（社会福祉協議会）	1,093,600円
歳末たすけあい募金運動	
12月1日から12月31日までを運動期間とし募金活動を行う。	
実績額 829,000円（戸別募金：4,145件）	
歳末たすけあい運動配分結果	
配分金合計 820,500円	
1. ひとり暮らし高齢者見舞品（2,000円×268名分）	536,000円
2. 在宅重症心身障害児（3,000円×11名分）	33,000円
3. 一人暮らし高齢者年越しそば配布	101,500円
4. 保護猫ボランティア『地域猫サポートつなぐ』活動支援	10,000円
5. 凸凹の会活動支援	20,000円
6. 折り紙サロン活動支援	20,000円
7. 地域活動団体「本郷灯わ会」活動支援	20,000円
8. 手話サークルひばり活動支援	10,000円
9. 施設ボランティア「折鶴会」活動支援	10,000円
10. 小学校歳末交流事業（本郷・菊池小学校）（令和7年度事業）	20,000円
11. 生活困窮者支援（臨時食料支援）	40,000円
※共同募金B枠配分へ繰り入れ	6,500円

(10) 当事者組織への支援

とまり木の会（家族介護者の会）への支援	
毎月第3火曜日に定例会を開き事業を行っている。在宅で介護されている方や介護が終わった方などが集まり、交流や情報交換をすることによって、介護の知識やお互いの相互理解を深める。会員数：13名（介護中2名）	
4/16	「大刀洗公園で新緑を楽しもう」（今年度の計画について）参加者：10名
5/21	ベジ寿司づくり 参加者：9名
6/18	博多張子づくり 参加者：9名
7/16	学習会「施設の違いについて」参加者：8名 講師：旅路の荘 江上 氏
8/20	お話し会 参加者：5名
9/17	思いやり卓球 参加者：9名
10/11	日帰り研修（田主丸） 参加者：9名
11/19	学習会「オムツの種類、使用方法等」 講師：エリエール 川上 氏 参加者：10名
12/17	学習会「オムツのコストを下げる方法等」 講師：エリエール 川上 氏 参加者：8名
1/30	お話し会「コーヒーを楽しもう」 講師：宮崎 誠 氏 参加者：11名
2/19	リラックス・体操 講師：戸塚 由美子 氏 参加者：8名
3/18	今年度の振り返り 参加者：10名
語ろう会（障害者当事者及び家族の会）への支援	
毎月第1火曜日に定例会を開き、障がいをもつ方やその家族、それを支えるボランティアが集まり交流を行っている。（歳末見舞金配分）	
4/2	総会 参加者：11名
5/7	定例会 参加者：8名
6/4	定例会 参加者：11名
7/2	定例会 参加者：14名
8/6	定例会 参加者：8名
9/3	定例会 参加者：10名
10/1	定例会（ドリームまつりについて） 参加者：7名
11/5	定例会（ドリームまつりについて） 参加者：11名
11/10	ドリームまつり参加 参加者：9名
12/3	定例会（新年会について他） 参加者：8名
1/7	新年会（中止） 2/4 定例会（中止）
3/4	定例会（自立支援協議会との懇談） 参加者：8名（自立支援協議会5名）
ぽけっと（障害児・者親の会）への支援	
毎月第4土曜日に例会を実施し、情報交換や学習会等を行っている。また、様々なイベントなどでリサイクルバザーを開き、広報活動などを行う。大刀洗町自立支援協議会と連携して、イベント等の共同開催も行う（共同募金B枠配分）	

(11) 広報と啓発活動

社協だよりの発行	
町内全戸に配布	5・7・9・11・1・3月の合計6回発行 発行数：32,780部

ホームページの作成・運営
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会と保育園の行事予定や報告、情報の発信を行っている。 総アクセス数 34,440 閲覧者数：14,566 内訳) 社協 3,707 件、大堰保育園 4,100 件、本郷保育園 6,155 件 <ul style="list-style-type: none"> ・フェイスブックの運営 ・インスタグラムの運営

(12) 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動計画の進捗状況及び中間評価の実施

相談援助部門

(13) 各種相談事業

心配ごと相談事業
実施日：第1～4水曜日 開催日数：47日 相談件数：2件 (相談内容) 交通 1件 債務 1件
無料弁護士相談
年6回・奇数月第2木曜日実施 5/9 5件 7/11 1件 9/12 5件 11/14 6件 1/9 2件 3/13 6件 合計25件 (相談内容) 相続 14件 家族 2件 土地 3件 保険 1件 債務 2件 後見 1件 その他 2件

(14) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

日常生活自立支援事業
認知症高齢者・知的障害者・精神障害者などへの「福祉サービス利用」の取組と利用手続き及び代行、生活支援員の派遣をおこなう。 対象者（延べ）：高齢者 6名 知的障害者 2名 新規契約：2件 解約：0件 支援回数：93回 相談援助件数：206件

(15) 生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金の貸付及び償還の指導
世帯の更生等を目的に福岡県社協が実施する貸付制度の窓口業務を行う。 福祉資金 2件（うち1件完了） 教育支援資金 15件（うち新規2件、完了1件） 緊急小口資金 14件（うち新規2件、完了2件） 総合支援資金 2件 (コロナ特例) 借受人 122名 特例緊急小口 117件 償還免除 34件 6,400,000円 特例総合（初回） 80件 償還免除 25件 13,590,000円 特例総合（延長） 25件 償還免除 6件 3,450,000円 特例総合（再貸付） 22件 償還免除 4件 2,250,000円 償還免除（小口・総合含め） 69件 25,690,000円

貸付総額	90,540,000円
償還済額	33,280,850円（うち免除額 28,890,040円）
破産額	4,200,000円
償還残高	53,059,150円（うち滞納額 13,105,360円）

(16) 臨時食料品等給付事業（フードバンク）

臨時食料品等給付事業	
生活や家庭環境、就業状況などの理由で所持金がなく、食料の確保が困難な方を対象に、食料品等を給付し、一時的な生活援助を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・フードバンク福岡との提携（月2回程度受領） ・(株)宝幸より食料提供 ・町内企業より野菜の提供 ・フードパントリー 	
高校生以下の子を持つ世帯を対象に実施	
（夏休み期間）7/20 55件 協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸	
（冬休み期間）12/21 68件 協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸、（株）ダイナム	
（春休み期間）3/29 64件	
協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸、こども課、配食ボランティア青い鳥	
（おにぎり会）3/29 一般来場者：29名参加（保護者18名 子ども11名）	
協力：配食ボランティア青い鳥 3名 （株）宝幸 2名	
母子寡婦福祉会 2名	
居場所づくりとして、フードパントリー後に「おにぎり会」を開催。配食ボランティア青い鳥より、おにぎりや豚汁を準備していただき、参加者とともに楽しく交流しながら食事をとる。	
ふくおかライフレスキュー事業	
・生活支援 1件 生活困窮世帯に対し、家賃1か月分を給付	

在宅福祉サービス部門

(17) 居宅介護支援事業

身体障害者・知的障害者・児童へのホームヘルプ事業（障害者自立支援）	
対象者：1名	訪問回数：50回 訪問時間：145時間
生活管理指導員派遣事業	
対象者：0名	
福祉有償運送事業	
登録者：15名	
利用回数：75回 運行距離数：905km 利用者（実質）：4名 運転手：5名	
※3か月おきに運転者シフト会議を実施	

(18) 一般相談支援事業 (19) 特定相談支援事業 (20) 障害児相談支援事業

基本相談支援及び計画相談支援（サービス等利用計画の作成）	
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス等利用計画利用件数 大人 31名 児童 32名 ・サービス等利用計画更新件数 49件（大人 21名、児童 28名） ・サービス等利用計画モニタリング 96件（大人 60名、児童 36名） ・支援（相談）件数 1,840件 	

児童福祉施設運営部門

(21) 保育園運営事業

大堰・本郷保育園の運営
・ 保育園定例会（毎月）の開催 ・ 大堰保育園の運営 ・ 本郷保育園の運営

(22) 病後児保育事業

病後児保育事業の実施
大刀洗町からの委託事業として、現在本郷保育園隣の病後児保育センター「こどもハウスすこやか」にて事業を実施している。 開所日数：96日 利用者数：115名

受託事業部門

(23) 障がい者相談支援事業

障がい児・者、引きこもりの方等の相談支援（就労支援、生活支援）
・ 相談支援利用者数（利用者数） 37名 障がい者 29名 障がい児 8名 ・ 相談支援利用者数（延べ利用者数） 204名 障がい者 122名 障がい児 82名 ・ 障害支援区分認定調査（委託） 56件（町内 55件、町外 1件）
事業所等関係機関との連携、ケース会議等への参加と支援
・ 相談業務に関する専門チーム（れいんぼ一会） 12回 ・ 大刀洗町自立支援協議会全体会・定例会 5回 ・ 大刀洗町自立支援協議会事務局会 1回 ・ 大刀洗町自立支援協議会各部会 29回 ・ 当事者組織への支援 10回 ・ 大刀洗町特別支援教育推進協議会 2回 ・ 大刀洗町特別支援教育推進協議会 2回 ・ 筑後地区高齢者障害者支援連絡協議会 0回 ・ 八女筑後・久留米圏域相談支援従事者研修会（打合せ含む） 5回 ・ 障害者相談支援ネットワークふくおか 0回

(24) 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターの配置
・ 地域包括ケアシステム連携会議（毎月）への参加 ・ 地域ケア個別会議（毎月第4火曜）への参加 ・ 地域ケア推進会議への参加 ・ 地域生活交通検討会への参加 ・ 生活支援コーディネーター連絡会（福岡県主催）への参加（10/17、2/7）

(25) 地域共生社会構築事業（重層的支援体制整備事業）

<p>アウトリーチ等を通じた継続支援 生活困窮者支援等のための地域づくり事業 福祉事務所未設置町村相談事業 総合相談窓口「せいかつ☆ふくし相談窓口」の設置</p>
<p>R6より重層的支援体制整備事業の構成事業として「アウトリーチ等を通じた継続支援」「生活困窮者支援等のための地域づくり事業」「福祉事務所未設置町村相談事業」を受託。生活困窮相談を起点とした継続的支援と、必要に応じて生活保護へのつなぎや障害サービス等の制度へのつなぎとして、行政や専門機関・町内社会福祉法人・企業等と連携し支援を行う。</p> <p>また、小地域協議会・民生委員児童委員協議会定例会等、各会議・研修等で生活困窮をはじめとした生活課題への投げかけを行う。相談内容は、生活に関すること全般とし、高齢・障害・困窮等の相談を受け付ける。</p> <ul style="list-style-type: none">・継続的支援件数 20世帯・せいかつ☆ふくし相談窓口 件数 3,061件
<p>役場関係機関、専門機関との課題抽出及び課題解決に向けた連携体制の構築</p> <p>相談窓口等から挙がる課題に対して、早急かつ適切に課題解決できるよう、関係機関との連携体制を構築していく。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域福祉活動連絡会（毎月開催）における情報交換・必要に応じ、福祉課・子ども課・税務課・包括・北筑後保健福祉環境事務所と連携・重層会議への参加 参加者：福祉課・健康課・こども課・包括・社協 <p>重層的支援体制整備に向けた、各課の活動共有 ほか</p>
<p>たちあらい企業見守りネットワーク事業の推進</p> <p>R6.3.8付で町要綱が整ったことを受け、あらかじめ賛同を受けていた企業に対し訪問し事業を説明。見守り企業として登録申請を受け順次見守りを開始する。登録された企業には登録シール及び社用車のマグネットを配布し、地域住民に見える形の活動とする。また、社協が開催する研修会等について随時案内し、住民だけではなく企業からの参加も増加した。</p> <p>（登録企業）※R7.4.1現在、12企業が登録</p> <ul style="list-style-type: none">・有限会社三輪産業 ・とんかつちづる ・JAみい大刀洗中央支店・リンク総合司法事務所 ・株式会社エースハウジング・セブンイレブン大刀洗本郷店 ・有限会社山見屋 ・株式会社ツルク・日本郵政株式会社小郡郵便局 ・株式会社宝幸 ・社会福祉法人慈愛会・ベル・ジュバンヌLefty
<p>社会福祉法人情報交換会による支援体制の構築</p> <p>町内社会福祉法人の公益的取組のための情報交換会及び個別支援。</p> <ul style="list-style-type: none">・大刀洗町社会福祉法人情報交換会 <p>5/21 情報交換会 外国人福祉ワーカー交流会について 7/17 情報交換会 外国人福祉ワーカー交流会について 10/1 情報交換会 外国人福祉ワーカー交流会について 11/27 外国人福祉ワーカー交流会 外国人ワーカー：8名 法人職員：9名 役場：2名</p>